

**令和5年度  
奈良県保健研究センター及び奈良県景観・環境総合センター調査研究評価委員会  
(概 要)**

1 開催日時 令和6年3月18日(月) 9時30分～11時25分

2 開催場所 奈良県保健研究センター 1階 会議室

3 出席者

多賀委員長、須崎委員、山田委員、川崎委員、片野委員(以上、外部委員)  
東條所長、小森所長、榮井副所長、水野課長、桐山統括主任研究員、  
田辺統括主任研究員、山崎統括主任研究員、杉本統括主任研究員、  
田原統括主任研究員、  
森村指導研究員、志村主任主事、平山主事、  
徳田総括研究員、その他両センター職員

4 議 題

(1)調査研究課題結果報告

- ①食品微生物学的検査における内部精度管理方法(定性法)の検討
- ②奈良県における大気粉じん中の多元素測定と解析
- ③大和川流域におけるマイクロプラスチックの環境実態調査

(2)総評

5 公開・非公開の別

議題(1)、(2):非公開

(理由:審議会等の会議の公開に関する指針3のイに該当)

6 議事内容

(1)調査研究課題結果報告

3題の研究課題結果について各主任研究者から報告、及び各委員からの  
質疑応答があった。

(2)総評

3題の研究課題結果の報告に対する各委員からの総評があった。

- ・ものすごく丁寧に研究していることに感動した。
- ・県民の皆さんに知っていただいて「県民の健康や環境を守るために努力している人達がいること」を広報活動で知っていただけたらいいと思う。
- ・行政としてやるべきこと、研究として発展させていくことの両方をもっているすばらしい研究だと思った。
- ・地方の衛生研究所として社会のニーズに合ったところが求められているんだと思った。